

20世紀の思想・文化をまとめるため、以下の大学入試問題を解いてみよう。

【1】2004 法政大学 (抜粋)

ヨーロッパでは、19世紀後半になると社会の矛盾が顕在化し、社会不安や戦争への危機のなかからヨーロッパ近代に対する懐疑や批判が生まれてきた。

ショーペンハウエルが展開した **A** が注目されるようになり、ニーチェは、ヨーロッパ文化の退廃が **B** の支配によるものだとして、新しい価値の樹立を主張し、**C** などの思想を説いた。また、『悪の華』を代表作とする **1** の詩や『サロメ』を著わした **2** の文学にみられるような **D** の傾向もあらわれた。

このようなヨーロッパ近代に対する懐疑的傾向は、20世紀の文化にも反映されることになる。

3 は、資本主義社会の精神的破産と第一次世界大戦の体験から西洋文明の没落を予言する『西洋の没落』を著わして大きな反響を呼んだ。

第一次世界大戦後には、「不条理」のなかに動揺する人間の真の在り方を追究する実存哲学が流行し、ドイツでは『哲学』を主著とする **4** があらわれた。**5** は『存在と時間』を著わし、人間存在の解釈学を確立した。フランスでは、サルトルが実存哲学の代表的存在として『存在と無』などを著わすとともに、実存主義文学を創始し、**E** にも参加した。

一方、アメリカでは、**6** やデューイを中心に真理を人生に対する実用的価値としてとらえようとする **F** が形成され、20世紀のアメリカ哲学の主流となった。

第二次世界大戦の原因のひとつでもある **G** に反対する傾向は、文学でも顕著であり、『異邦人』を著わした **7**、『魔の山』を代表作とする **8**、劇作家で『三文オペラ』を著わした **9** などが有名である。また、“失われた世代”の代表作家であり、ノーベル文学賞受賞者の **10** は、自らの戦争体験をもとに戦争のもたらす不安、幻滅、虚無感を描く作品を残した。

社会科学では、**11** が社会学、宗教学などを通じて、プロテスタントの教義と **H** の関係や **I** について論じた。ケンブリッジ学派出身の **12** は、限界効用説にもとづく **J** に新しい理論を構築した。

美術の分野では、19世紀からの印象派の影響に対して、マティスや **13** らによる **K** が起こり、さらにブラックらにより **L** が形成され、そして **14** の **M** から影響を受けた超現実主義が **15** を中心に台頭した。スペイン内戦の際に小都市ゲルニカを破壊した **N** の攻撃を題材に、戦争への怒りをこめた大作を描いたのは、**16** である。

問1 文中の空欄 **1** ～ **16** に最も適した人名を次の語群の中から一つ選び、解答欄にその記号をマークせよ。

あ クールベ い ベルグソン う ダリ え ワイルド お リカド か トインビー
 き ヤスパース く カフカ け カンディンスキー こ プレヒト さ ハイデッガー
 し ジョイス す シェリング せ ケインズ そ マックス=ヴェーバー た スタインベック
 ち カミュ つ ルオー て ランボー と ヴェルレーヌ な ジェームズ
 に トーマス=マン ぬ ストリンドベリ ね キェルケゴール の フロイト
 は シュペングレー ひ バーナード=ショー ふ ピカソ へ シケイロス ほ ヘミングウェイ
 ま ボードレール み プルースト

問2 文中の空欄 **A** ～ **N** に最も適した語句を次の語群の中から一つ選び、解答欄にその記号をマークせよ。

ア ロマン主義 イ イスラム教 ウ 反ナチス抵抗運動 エ 古典派経済学 オ 弁証法哲学
 カ フランス軍 キ マルクス主義 ク 資本主義 ケ ファシズム コ アルジェリア戦争
 サ 超人 シ 写実主義絵画 ス 野獣派 セ プラグマティズム ソ ドイツ軍
 タ 危機神学 チ 唯物史観 ツ ユダヤ教 テ キリスト教 ト アメリカ軍
 ナ 厭世哲学 ニ 耽美主義 ヌ 生の哲学 ネ 近代経済学 ノ 官僚制 ハ 立体派
 ヒ 精神分析 フ 表現主義 ヘ 実証主義哲学

問1 (1) ま (2) え (3) は (4) き (5) さ (6) な (7) ち (8) に
 (9) こ (10) ほ (11) そ (12) せ (13) つ (14) の (15) う (16) ふ
 問2 (A) ナ (B) テ (C) サ (D) ニ (E) ウ (F) セ (G) ケ (H) ク
 (I) ノ (J) ネ (K) ス (L) ハ (M) ヒ (N) ソ

補足：芸術思潮としては、これらに加えてダダイズムとその影響を受けて成立したシュールレアリスムをあげなければならぬ。ダダイズムとは第一次世界大戦中に亡命芸術家たちが伝統に反抗して始めた虚無的・破壊的な芸術活動。コラージュ・オブジェなどの技法を用いる。ダダイズムと超現実主義、フロイト心理学の影響を受けて起きたのがシュールレアリスム。潜在意識や想像を表現しようとする芸術運動である。

ダダは、特撮作品『ウルトラマン』を初めとするウルトラシリーズに登場する怪獣。「三面怪人」の別名を持ち、白黒の幾何学的な縞模様で全身を覆われ、人間型なのに怖い。名前はダダイズムに由来し、既成概念では理解し難い宇宙生物を意図して脚本家の山田正弘が名付けた。

【2】2013 早稲田大学 (抜粋)

問1 b、d 問2 c、e

問1 20世紀の哲学・思想に関する次の記述を読み、適切でないものを2つ選べ。

- サルトルは実存主義哲学者であり、不条理な存在である人間の真の姿を捉えようとした。
- 社会や歴史を長期的に持続する構造・システムから見る理論・哲学である構造主義は、マックス・ヴェーバーらによって人類学の業績をもとに提起された。
- 真理を人生に対する実用的価値としてとらえようとするデューイなどによるプラグマティズムは、アメリカ合衆国の合理主義を基礎づけた。

- d. シュペングラーはドイツの歴史哲学者であり、資本主義社会の精神的破綻と第二次世界大戦の体験から、『西洋の没落』を発表した。
- e. マルクス主義は、階級闘争の理論をもととする唯物史観に立脚する哲学・経済学である。

問2 20世紀の文学者とその著書の組み合わせの中で、適切なものを2つ選べ。

- a. プルースト——『失われた時を求めて』、『異邦人』 b. 魯迅——『阿Q正伝』、『猟人日記』
- c. カフカ——『審判』、『変身』 d. ヘミングウェイ——『誰がために鐘は鳴る』、『怒りの葡萄』
- e. ロマン・ロラン——『魅せられた魂』、『ジャン・クリストフ』

注 問1bの構造主義とは1960年代に登場、イデオロギーの一種と誤解されがちであるが、方法論である。あらゆるイデオロギーを相対化するという点でメタイデオロギーとも言える。マックス=ヴェーバーの思想とは異なる。問1dの『西洋の没落』は戦間期である。

【3】2016 共立女子大学（改変） 下線（ア）（イ）は著者が付加した。

第二次世界大戦の終結後、世界は、圧倒的な経済力・軍事力を持つアメリカが主導する西側陣営と、ソ連が主導する共産主義の東側陣営とに二分され、(1)の構造が生まれた。ふたつの陣営のあいだの緊張は、米・英・仏・ソの四カ国で分割されていたドイツの首都(2)や、北緯38度線を境に米・ソが対峙する朝鮮半島などを舞台に、断続的に高まりを見せた。

中国・ソ連の支援を受けた北側と、アメリカ合衆国の支援を受けた南側とが対立を深めていたヴェトナムでは、1960年、(3)という(ア) 反米組織がゲリラ戦を開始した。南ヴェトナムが共産側の手に落ちれば近隣諸国も次々に共産化するという考えから、「自由世界の防衛」の美名のもと、1961年にアメリカ合衆国大統領に就任した(4)が(イ) 1963年から軍事介入を本格化し、そのあとを継いだジョンソンは、(5)に北ヴェトナムへの爆撃にふみきった。

これによって戦局が泥沼化すると、アメリカの軍事介入に反対する運動が全世界に広まった。アメリカ国内では若者たちの抗議運動が盛んになり、1967年10月のデモのさなかに写真家マルク・リブーが撮影した、銃口に花を差しだして反戦を訴える少女の写真〔図1〕が、平和を希求する若者たち、フラワーチルドレンの象徴的イメージとなり、世界に流布した。

若者たちの運動はまた、同じ頃に生まれたロックやフォークといった新しい音楽と結びついた。1969年8月、ニューヨーク郊外の農場で「平和と音楽の三日間」と題された(6)=フェスティバル〔図2〕が開催され、40万の観客を集めたとされる。このフェスティバルは、1960年代末に欧米の若者たちのあいだで起こった、既存の体制に反発して新しい価値観のもとで生きようとする運動、(7)の集大成となっただけでなく、のちの多くの野外音楽フェスティバルの原型となった。

1960年代、音楽において新しい価値観を大々的に提示し、(7)の主導的存在となったのが、(8)だった〔図3〕。彼らはイギリス出身のロックバンドだが、その音楽的ルーツはアメリカにあった。

19世紀、(9)を栽培するプランテーションでの労働力として、多数の奴隷を抱えていたアメリカ深南部で、ブルースと呼ばれる音楽が生まれた。1940年代からは、その流れをくみつつ、ビート感を強めたロックンロール(リズム=アンド=ブルース)が、より広い地域で盛んになった。(8)のメンバーが生まれ育った(10)は、18世紀には三角貿易の拠点として栄え、産業革命以後は綿織物の産地マンチェスターの外港として栄えた都市である。そこで彼らは、アメリカから海を渡ってきたロックンロールのレコードを聴き込んで音楽の土台を作ったのち、ドイツ時代を経て、1962年にイギリスでデビュー、1964年には渡米して大成功を収めるなどして、全世界の若者たちを魅了していった。

ロックミュージックを大きく発展させた(8)とその音楽は、1960年代の反抗する若者たちの心性を体現しただけでなく、下層文化と上層文化の序列を逆転させ、それ以後、21世紀にまで渡って台頭してゆくポップカルチャーの先駆けとなったという点で、20世紀文化においてもっとも大きな現象のひとつだった。(著作権処理の都合により図1～3省略)

空欄 (1) ～ (10)にそれぞれの選択肢群から適切な語を選びなさい。

- (1) ① デタント ② 冷戦 ③ グローバリズム ④ 内戦
- (2) ① ベルリン ② ミュンヘン ③ ウィーン ④ フランクフルト
- (3) ① ヴェトナム民主共和国 ② 南ヴェトナム解放民族戦線
- ③ ヴェトナム独立同盟 ④ ヴェトナム社会主義共和国
- (4) ① トルーマン ② ケネディ ③ ニクソン ④ レーガン
- (5) ① 1964年 ② 1965年 ③ 1966年 ④ 1967年
- (6) ① ボストン ② ワシントン ③ ウッドストック ④ サンフランシスコ
- (7) ① ハイカルチャー ② カウンターカルチャー ③ サブカルチャー ④ モノカルチャー
- (8) ① ビーチボーイズ ② アニマルズ ③ モンキーズ ④ ビートルズ
- (9) ① 綿花やタバコ ② コーヒーや砂糖黍 ③ 小麦やブドウ ④ カカオや天然ゴム
- (10) ① バーミンガム ② リヴァプール ③ ロンドン ④ ダブリン

(1) ② (2) ① (3) ② (4) ② (5) ② (6) ③ (7) ② (8) ④ (9) ① (10) ②

リード文中の下線部（ア）で、南ヴェトナム解放民族戦線を反米組織とするのは適切な表現とは言えない。

リード文中の下線部（イ）は誤りである。ケネディも「ドミノ倒し理論」に立っていたが、派遣したのは軍事顧問団で莫大な軍事援助は行ったがアメリカ軍戦闘部隊を送り込んだのはジョンソンである。

補足：20世紀音楽史を語るにはオーストリア作曲家シェーンベルクは外せない。20世紀初頭に調性音楽を脱し無調に入り、十二音技法を確立した。1900年から書き始められ1911年に完成した『グレの歌』は大作である。第一次世界大戦で召集され、作曲中断。ナチ政権成立後アメリカに亡命。第二次世界大戦後、理論的音楽の基礎を築いた。ラヴェルやストラヴィンスキーに影響を与えた。